

(別添7)

事業所名 グループホーム 高江の里

2 目標達成計画

作成日: 令和3年8月26日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	24・26	情報が少なく、フェイスシートをうまく活用出来ていない。	フェイスシートの内容を充実させて、日々のケアに活かす。	・センター方式の勉強会を実施し、取り入れる。 ・職員が会話の中で取り入れた情報等を都度書き込む事が出来る様子を準備し、実施する。(1回/月、とりまとはは計画作成者) ・3か月毎にフェイスシートの更新を行い、ユニット会議にて全職員へ情報共有を行う。(介護記録システムを活用)	12ヶ月
2	49・60	グループホーム内での行事はあるが、コロナ禍で外出の機会が減っている。	・外出をすることで気分転換をする。 ・個々でのドライブを定期的に取り組む。	・ユニット会議等で話し合い個々でのドライブを計画する。 ・1か月に4名(2回に分けて)の外出の機会を設ける。 ・フェイスシートで得た情報等を参考に、入居者様の好きな景色や場所の選出をする。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。